

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月9日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 9031 URL <https://www.nishitetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 林田 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・CS推進部広報課長 (氏名) 熊井 強 (TEL) 092-734-1217
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	379,115	25.9	19,699	202.2	20,962	193.9	13,885	172.6
2022年3月期第3四半期	301,013	24.1	6,519	—	7,132	—	5,092	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 24,650百万円(375.2%) 2022年3月期第3四半期 5,187百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	176.22	175.75
2022年3月期第3四半期	64.63	64.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	679,253	200,348	28.5
2022年3月期	734,500	179,084	23.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 193,348百万円 2022年3月期 172,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	12.50	—	17.50	30.00
2023年3月期	—	15.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	497,500	16.5	24,000	129.6	24,400	74.9	15,500	57.0	196.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	79,360,186株	2022年3月期	79,360,186株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	550,025株	2022年3月期	588,852株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	78,792,708株	2022年3月期3Q	78,805,773株

(注) 自己株式数については、役員向け株式給付信託に残存する当社株式 (2023年3月期3Q : 243,225株、2022年3月期 : 244,266株) を含めて記載しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料7ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	301,013	379,115	78,101	25.9%
営業利益	6,519	19,699	13,179	202.2%
経常利益	7,132	20,962	13,830	193.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,092	13,885	8,792	172.6%

当第3四半期連結累計期間の営業収益は、物流業で輸送需要の減少により航空輸取出扱高が減少したものの、販売価格は前年同期に比べ高い水準を維持したことや、運輸業やレジャー・サービス業で新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことなどにより前年同期からは需要が回復したことから3,791億1千5百万円（前年同期比25.9%増）となりました。

営業利益は196億9千9百万円（前年同期比202.2%増）、経常利益は、209億6千2百万円（前年同期比193.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は138億8千5百万円（前年同期比172.6%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益又は営業損失(△)			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
運輸業	47,943	53,329	5,385	11.2%	△3,318	254	3,572	—
不動産業	50,069	47,138	△2,930	△5.9%	5,410	4,165	△1,244	△23.0%
流通業	52,461	52,491	30	0.1%	625	22	△602	△96.4%
物流業	125,954	194,746	68,791	54.6%	7,737	15,445	7,707	99.6%
レジャー・サービス業	15,548	22,825	7,276	46.8%	△4,861	△495	4,365	—
小計	291,977	370,531	78,554	26.9%	5,593	19,392	13,798	246.7%
その他	21,276	22,032	755	3.6%	1,073	649	△423	△39.5%
調整額	△12,240	△13,448	△1,208	—	△147	△342	△195	—
連結	301,013	379,115	78,101	25.9%	6,519	19,699	13,179	202.2%

①運輸業

鉄道事業及びバス事業では、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和等により前年同期からは需要が回復し増収となりました。その結果、運輸業の営業収益は533億2千9百万円（前年同期比 11.2%増）、営業利益は2億5千4百万円（前年同期は営業損失33億1千8百万円）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 8.5%増（前年同期比）、バス事業（乗合）で 4.1%増（前年同期比）となりました。

②不動産業

賃貸事業では、商業施設の賃貸収入が回復したことなどによる増収の一方、住宅事業では、分譲マンション販売戸数の減少などにより減収となりました。これらの結果、不動産業の営業収益は471億3千8百万円（前年同期比 5.9%減）となりました。営業利益は、賃貸事業で修繕費や諸税などの費用の増加もあり41億6千5百万円（前年同期比 23.0%減）となりました。

なお、分譲販売区画数は451区画（前年同期比 89区画減）となりました。

③流通業

ストア事業では、物価上昇による節約志向の高まりなどを受け、既存店売上が減少した一方、生活雑貨販売業では、新規店舗の寄与などにより増収となりました。これらの結果、流通業の営業収益は524億9千1百万円（前年同期比 0.1%増）となりました。営業利益は、ストア事業で仕入価格の高騰などによる粗利率の減少やエネルギー価格の上昇に伴う水道光熱費の増加などにより2千2百万円（前年同期比 96.4%減）となりました。

④物流業

国際物流事業では、輸送需要の減少により航空輸取出扱高が減少したものの、販売価格は前年同期に比べ高い水準を維持し増収となりました。その結果、物流業の営業収益は1,947億4千6百万円（前年同期比 54.6%増）、営業利益は154億4千5百万円（前年同期比 99.6%増）となりました。

国際貨物取扱高は、航空輸出で 9.8%減（前年同期比）、航空輸入で 3.8%減（前年同期比）、海運輸出で 12.0%増（前年同期比）、海運輸入で 9.2%増（前年同期比）となりました。

⑤レジャー・サービス業

ホテル事業では、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和等により前年同期からは稼働が上昇し増収となりました。その結果、レジャー・サービス業の営業収益は228億2千5百万円（前年同期比 46.8%増）、営業損失は4億9千5百万円（前年同期は営業損失48億6千1百万円）となりました。

⑥その他

建設関連事業で大型工事の受注が増加したことなどによりその他の営業収益は220億3千2百万円（前年同期比 3.6%増）となりました。営業利益は、金属リサイクル事業で販売数量が減少したことなどにより6億4千9百万円（前年同期比 39.5%減）となりました。

(セグメント別損益概況)

(単位:百万円)

	営業収益				営業利益又は営業損失(△)			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
運輸業	47,943	53,329	5,385	11.2	△3,318	254	3,572	-
鉄道事業	12,884	14,428	1,543	12.0	156	950	794	508.9
バス事業	33,032	36,477	3,445	10.4	△3,135	△719	2,415	-
(バス事業実質)※1	(30,328)	(33,856)	(3,527)	(11.6)	-	-	-	-
他	8,093	8,419	325	4.0	△356	△29	327	-
調整額	△6,067	△5,996	70	-	17	53	35	-
不動産業	50,069	47,138	△2,930	△5.9	5,410	4,165	△1,244	△23.0
賃貸事業	18,254	18,520	266	1.5	4,045	3,579	△465	△11.5
住宅事業	25,998	23,018	△2,980	△11.5	788	343	△444	△56.4
他	8,844	8,702	△142	△1.6	576	309	△267	△46.4
調整額	△3,028	△3,102	△74	-	△0	△67	△66	-
流通業	52,461	52,491	30	0.1	625	22	△602	△96.4
ストア事業	48,884	48,687	△196	△0.4	567	122	△444	△78.4
生活雑貨販売業	3,587	3,805	218	6.1	120	64	△56	△46.6
調整額	△10	△1	9	-	△62	△164	△101	-
物流業	125,954	194,746	68,791	54.6	7,737	15,445	7,707	99.6
国際物流事業	131,851	208,212	76,360	57.9	7,566	15,494	7,927	104.8
国内物流事業	8,001	7,813	△188	△2.4	286	91	△195	△68.2
調整額	△13,898	△21,279	△7,380	-	△116	△140	△24	-
レジャー・サービス業	15,548	22,825	7,276	46.8	△4,861	△495	4,365	-
ホテル事業	12,049	19,057	7,008	58.2	△4,763	△1,627	3,135	-
(ホテル事業実質)※2	(6,096)	(11,258)	(5,161)	(84.7)	-	-	-	-
旅行事業	999	1,839	839	84.0	△563	140	704	-
娯楽事業	3,248	3,188	△59	△1.8	684	727	42	6.1
他	5,877	7,380	1,503	25.6	△245	222	467	-
調整額	△6,626	△8,641	△2,015	-	25	41	16	-
小計	291,977	370,531	78,554	26.9	5,593	19,392	13,798	246.7
その他	21,276	22,032	755	3.6	1,073	649	△423	△39.5
調整額	△12,240	△13,448	△1,208	-	△147	△342	△195	-
連結	301,013	379,115	78,101	25.9	6,519	19,699	13,179	202.2

※1 バス事業の営業収益は内部取引を除くと11.6%の増となります。

※2 ホテル事業の営業収益は内部取引を除くと84.7%の増となります。

(数量等)

①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	66,933	72,636	5,703	8.5
定期外	千人	25,734	29,582	3,848	15.0
定期	千人	41,199	43,054	1,855	4.5
旅客収入	百万円	12,266	13,732	1,466	12.0
定期外	百万円	6,729	8,011	1,281	19.0
定期	百万円	5,536	5,721	184	3.3

②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	152,395	158,685	6,290	4.1
定期外	千人	82,038	89,808	7,770	9.5
定期	千人	70,357	68,877	△1,480	△2.1
旅客収入	百万円	26,599	29,829	3,230	12.1
定期外	百万円	18,754	21,725	2,970	15.8
定期	百万円	7,844	8,104	259	3.3

③分譲販売区画数(不動産業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	540	451	△89	△16.5
マンション	戸	411	343	△68	△16.5
戸建	区画	125	97	△28	△22.4
リノベーション	戸	4	11	7	175.0

④国際貨物取扱高(物流業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	110	99	△10	△9.8
航空輸入	千件	295	284	△11	△3.8
海運輸出	千TEU	70	79	8	12.0
海運輸入	千TEU	97	106	8	9.2

⑤国内宿泊主体型ホテル客室単価、稼働率、Rev PAR(レジャー・サービス業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
客室単価	円	6,702 (6,865)	8,333 (8,333)	1,631 (1,468)	24.3 (21.4)
稼働率	%	38.9 (39.0)	69.0 (69.0)	30.1P (30.0P)	-
Rev PAR	円	2,604 (2,676)	5,753 (5,753)	3,149 (3,077)	120.9 (115.0)

()内は、既存ホテル数値:当期および前期のいずれにも営業していたホテルを対象

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間末	増減
資産合計	734,500	679,253	△55,246
負債合計	555,416	478,905	△76,510
純資産合計	179,084	200,348	21,263
有利子負債	347,793	331,749	△16,044

(注)有利子負債は、借入金 + 社債により算出しています。

資産は、鉄道事業における天神大牟田線連続立体交差事業の一部完了に伴い、前受金として計上してきた工事負担金を取得した固定資産の取得原価から直接減額したこと等により、前連結会計年度末に比べ552億4千6百万円減少し、6,792億5千3百万円となりました。

負債は、鉄道事業における天神大牟田線連続立体交差事業の一部完了に伴う前受金の減少や有利子負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ765億1千万円減少し、4,789億5百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加や為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ212億6千3百万円増加し、2,003億4千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績及び各事業セグメントの今後の見通しを踏まえ、2022年11月10日公表の内容から変更しています。

営業収益は、国際物流事業で輸送需要の減少に伴い足元では運賃原価は下落傾向にあるものの、前回予想に比べ販売価格が増加したことや、バス事業やホテル事業の需要の回復などにより、前回予想を上回る見込みです。

各利益は、増収に加え、住宅事業での粗利率の高い物件の販売の増加や販売費用の減少などにより、前回予想を上回る見込みです。

(単位：百万円)

	2023年3月期予想 (前回公表値)	2023年3月期予想	増減額	増減率
営業収益	495,800	497,500	1,700	0.3%
営業利益	20,000	24,000	4,000	20.0%
経常利益	20,500	24,400	3,900	19.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,800	15,500	2,700	21.1%

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益又は営業損失(△)			
	2023年3月期予想 (前回公表値)	2023年3月期 予想	増減額	増減率	2023年3月期予想 (前回公表値)	2023年3月期 予想	増減額	増減率
運輸業	69,900	70,700	800	1.1%	△800	0	800	—
不動産業	78,400	77,100	△1,300	△1.7%	5,900	7,300	1,400	23.7%
流通業	69,500	69,500	—	—	0	0	—	—
物流業	233,200	234,700	1,500	0.6%	16,100	16,700	600	3.7%
レジャー・サービス業	31,000	31,900	900	2.9%	△1,500	△500	1,000	—
小計	482,000	483,900	1,900	0.4%	19,700	23,500	3,800	19.3%
その他	31,800	31,800	—	—	1,000	1,100	100	10.0%
調整額	△18,000	△18,200	△200	—	△700	△600	100	—
連結	495,800	497,500	1,700	0.3%	20,000	24,000	4,000	20.0%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	70,828	61,274
受取手形、売掛金及び契約資産	59,077	57,454
販売土地及び建物	58,980	71,040
商品及び製品	3,839	4,490
仕掛品	258	738
原材料及び貯蔵品	2,019	2,160
その他	16,634	19,415
貸倒引当金	△215	△264
流動資産合計	211,422	216,308
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	187,495	191,424
機械装置及び運搬具（純額）	14,602	12,829
土地	129,278	131,600
建設仮勘定	99,130	24,124
その他（純額）	7,383	7,683
有形固定資産合計	437,890	367,661
無形固定資産		
のれん	429	394
その他	3,597	3,519
無形固定資産合計	4,026	3,914
投資その他の資産		
投資有価証券	47,523	56,698
退職給付に係る資産	4,040	4,130
繰延税金資産	11,706	9,201
その他	18,232	21,668
貸倒引当金	△342	△330
投資その他の資産合計	81,160	91,369
固定資産合計	523,077	462,944
資産合計	734,500	679,253

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,119	48,032
短期借入金	48,898	50,143
1年内償還予定の社債	-	7,000
未払消費税等	1,496	1,204
未払法人税等	1,478	2,039
前受金	76,423	4,727
賞与引当金	4,583	2,382
その他の引当金	169	110
その他	26,226	29,255
流動負債合計	198,394	144,895
固定負債		
社債	152,000	145,000
長期借入金	146,895	129,605
繰延税金負債	1,572	1,097
その他の引当金	454	540
退職給付に係る負債	22,913	22,905
長期預り保証金	27,740	29,538
その他	5,445	5,323
固定負債合計	357,021	334,009
負債合計	555,416	478,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,608	12,608
利益剰余金	127,430	138,722
自己株式	△1,278	△1,204
株主資本合計	164,918	176,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,544	8,118
繰延ヘッジ損益	△591	191
為替換算調整勘定	1,227	8,316
退職給付に係る調整累計額	492	437
その他の包括利益累計額合計	7,674	17,063
新株予約権	405	352
非支配株主持分	6,085	6,646
純資産合計	179,084	200,348
負債純資産合計	734,500	679,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
営業収益	301,013	379,115
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	273,069	337,150
販売費及び一般管理費	21,424	22,266
営業費合計	294,493	359,416
営業利益	6,519	19,699
営業外収益		
受取利息	21	167
受取配当金	979	1,093
為替差益	331	1,070
雑収入	2,729	1,333
営業外収益合計	4,062	3,663
営業外費用		
支払利息	1,639	1,654
持分法による投資損失	1,380	551
雑支出	429	194
営業外費用合計	3,449	2,400
経常利益	7,132	20,962
特別利益		
固定資産売却益	2,583	114
受託工事金受入額	-	74,926
工事負担金等受入額	37	472
その他	46	1,411
特別利益合計	2,667	76,925
特別損失		
固定資産圧縮損	35	73,648
固定資産除却損	-	2,959
減損損失	147	5
投資有価証券評価損	391	-
その他	63	-
特別損失合計	637	76,613
税金等調整前四半期純利益	9,162	21,274
法人税、住民税及び事業税	1,820	4,951
法人税等調整額	1,604	1,286
法人税等合計	3,425	6,238
四半期純利益	5,737	15,035
非支配株主に帰属する四半期純利益	644	1,150
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,092	13,885

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,737	15,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,483	1,572
繰延ヘッジ損益	△1	△14
為替換算調整勘定	896	4,580
退職給付に係る調整額	△25	△55
持分法適用会社に対する持分相当額	1,065	3,532
その他の包括利益合計	△549	9,614
四半期包括利益	5,187	24,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,526	23,274
非支配株主に係る四半期包括利益	661	1,376

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	47,943	50,069	52,461	125,954	15,548	291,977	21,276	△12,240	301,013
セグメント利益 又は損失(△)	△3,318	5,410	625	7,737	△4,861	5,593	1,073	△147	6,519

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△147百万円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理費△587百万円及びセグメント間取引消去額440百万円です。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	53,329	47,138	52,491	194,746	22,825	370,531	22,032	△13,448	379,115
セグメント利益 又は損失(△)	254	4,165	22	15,445	△495	19,392	649	△342	19,699

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△342百万円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理費△597百万円及びセグメント間取引消去額254百万円です。